

【品番】SHR-H05□

【品名】EGプッシュハンギングパラソル 2.5m

※品番の“□”には、カラーを示すアルファベットが入ります。

この度は、弊社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

また、お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。


安全上のご注意 必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。


 してはいけない内容です。 実行しなければならない内容です。**警告** 死亡、重傷などのおそれあり

-  禁止 ● 運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や改造はしないでください。
- ぶらさがったり、よりかかったり、のぼったりしないでください。特にお子様が遊ばないように注意してください。

-  強制 ● 転倒すると大変危険です。安定した場所に設置し、転倒防止処理をしてから使用してください。

注意 けが、事故などのおそれあり

-  禁止 ● 以下のような場所で使用しないでください。破損や事故の原因となります。
 - ・危険な場所や通行の妨げになる場所、強い振動、衝撃のある場所
 - ・地面に小石や砂利の多い場所や、傾斜や段差のある不安定な場所
 - ・ベランダなどの風の影響を受けやすい場所、風の強い場所、高い場所…強風時に倒れたり、落下すると危険です。
- ※2階以上には設置しないでください。
- 周りに壊れやすいものなどを置いている場所…転倒すると危険です。
- 火気の近くや高温になる場所…熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
- すき間に手や指を入れないでください。
- 地面にキズがつく場合がありますので、移動の際は引きずらないようにしてください。
- 無理な荷重をかけないでください。
- 積雪地域では使用しないでください。積雪地域以外でも万一、本体に雪が積もった場合は除雪してください。

-  強制 ● 平地で組み立ててください。
- 安全のため組み立ては2人以上で行ってください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組立手順に従い、すべてのボルト、ネジを確実に締めてください。
- 組み立て完了後、ボルト、ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるんだままで使用すると危険です。
- ボルト、ネジ取付時、必要以上に締めないでください。
- 組み立て完了後、ゴミや汚れを取り除いてください。
- 商品本体から離れる時はパラソルを閉じてください。



注意 けが、事故などのおそれあり



強制

- 気象状況により、予期しない突風の発生が考えられます。使用中に、万一、危険を感じた場合はすみやかにパラソルを閉じて、ウエイトを取り外し、安全な場所に収納してください。強風時はパラソルに大きな力が

働き、取り付けしている構造物や生地本体を破損したり、事故につながる可能性があります。

- 商品が破損した場合は、使用を中止してください。破損したままで使用していると事故の原因となります。

ご使用上のお願い

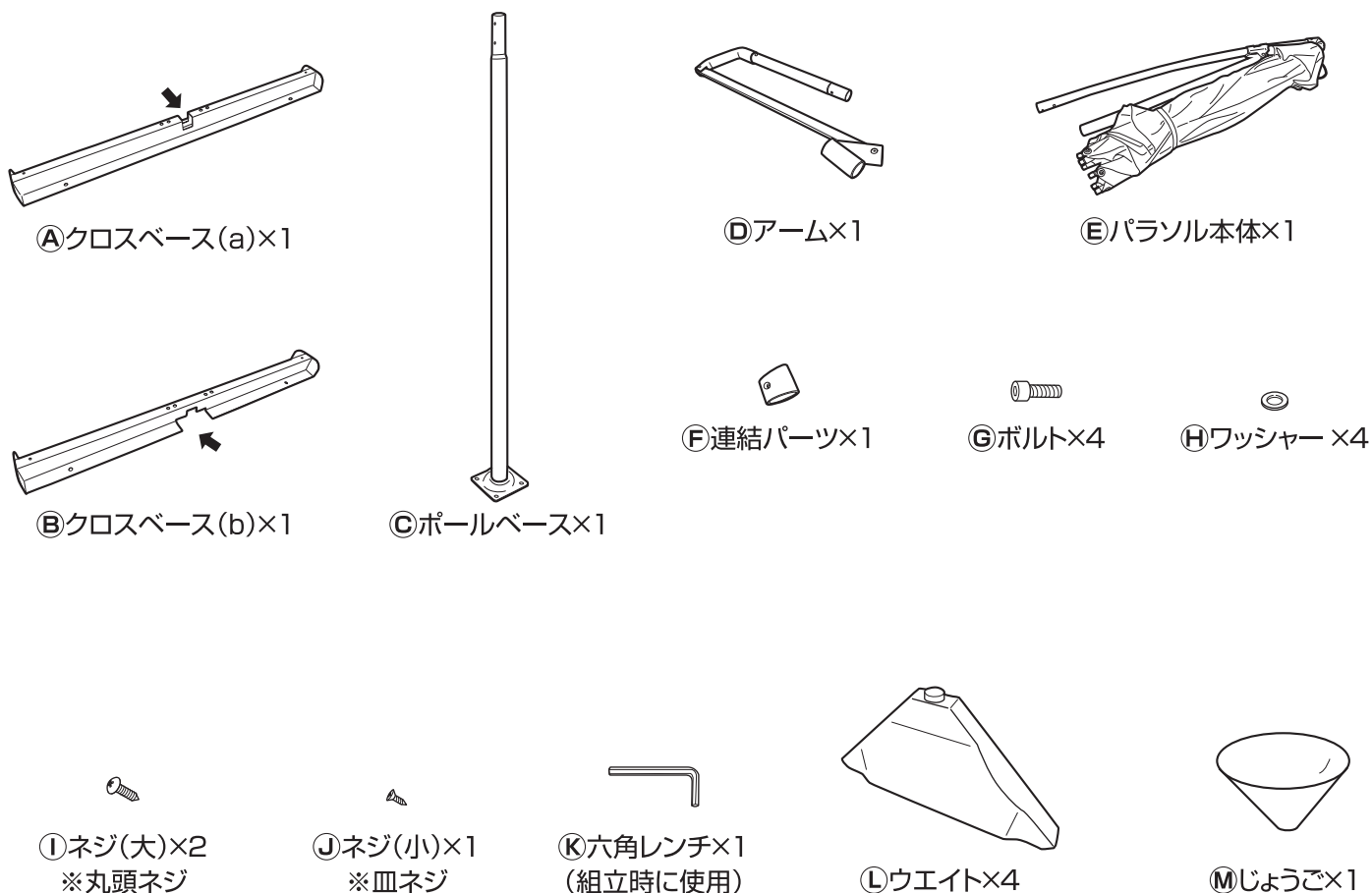
- 本商品は一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設では使用しないでください。
- 生地に防水性はありません。
- 生地が雨などで濡れた場合、カビなどの発生を抑えるため、晴天時に屋外でしっかりと乾かしてください。
- サビが衣類等に付かないようご注意ください。
- 紫外線の影響により、本体の塗装および生地が変色します。
- サビに強い塗装を施していますが、使用環境、使用年数でサビや紫外線による劣化、退色が発生する場合があります。
- 屋外で使用、放置すると、紫外線などにより劣化が進みます。また破損、割れが確認された場合、事故防止のため、処分してください。

め、処分してください。

- ハンドメイド商品のため、色および形状等がバラつく場合があります。
- 本商品は塗装をしておりますが、設置場所の環境(塩害を受けやすい沿岸部付近、車の排気ガスを受けやすい場所)により、変色や腐食の進行を早めることがあります。また、接合部や小さなキズから錆びることがあります。
- 長くご使用いただくため、ご使用後は雨、風、日光の当たらない場所に収納する、またはカバー等をかけて保管することをおすすめします。

組立方法

- 平坦な場所で、養生シートや空き箱を下に敷いてから組み立てると商品にキズがつきにくくなります。
- 作業用手袋、手締用のプラスドライバー、付属のⓀ六角レンチをご使用ください。

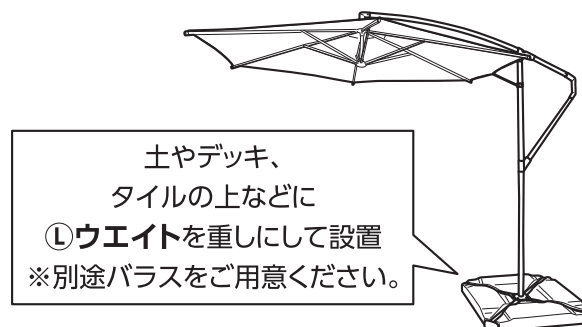


組立方法

組立の前に…

● 設置場所を決めてください

あらかじめ、設置場所を決めた上で、組み立ててください。
※市販のアンカーボルトを使い、コンクリートの上に固定することができます。(アンカーボルト等はお客様手配)

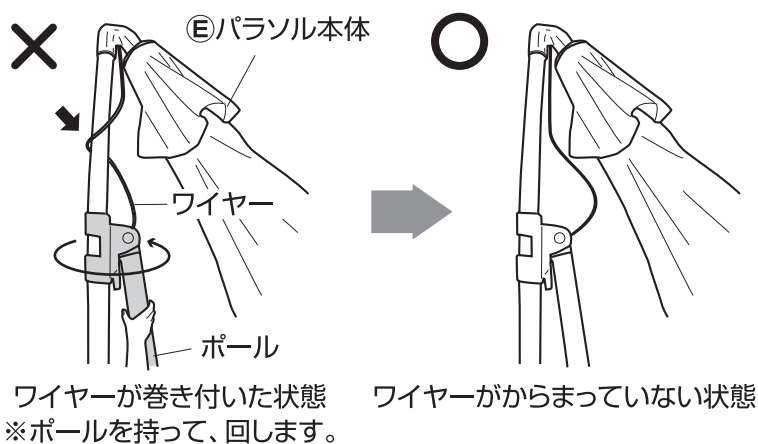


● パラソル本体のワイヤーを確認してください

⑤パラソル本体のワイヤーがポールに巻き付いていないか確認してください。

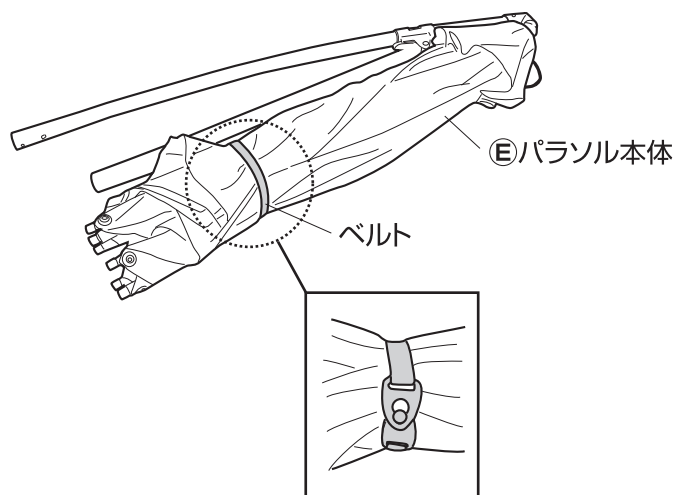
※巻き付いている場合は、巻き付いている向きと反対の向きにポールを回転させてください。

※巻き付いた状態で組み立てると、パラソルが正しく開きません。



● パラソル本体のベルトを外してください

⑤パラソル本体のベルトを外してください。

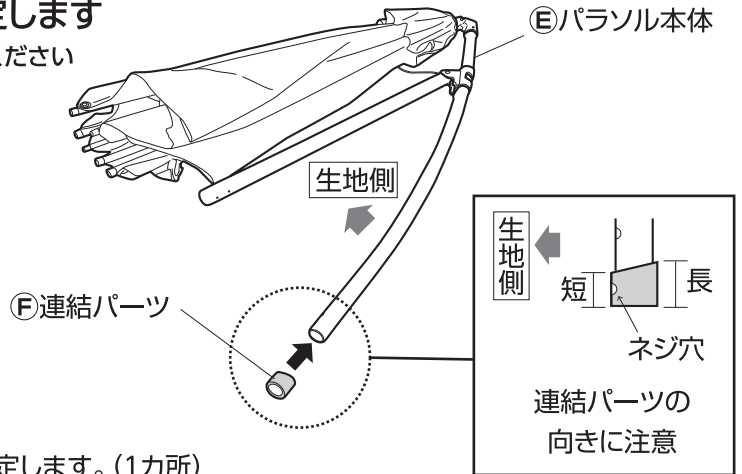


組立方法

1 パラソル本体とアーム、ポールベースを固定します

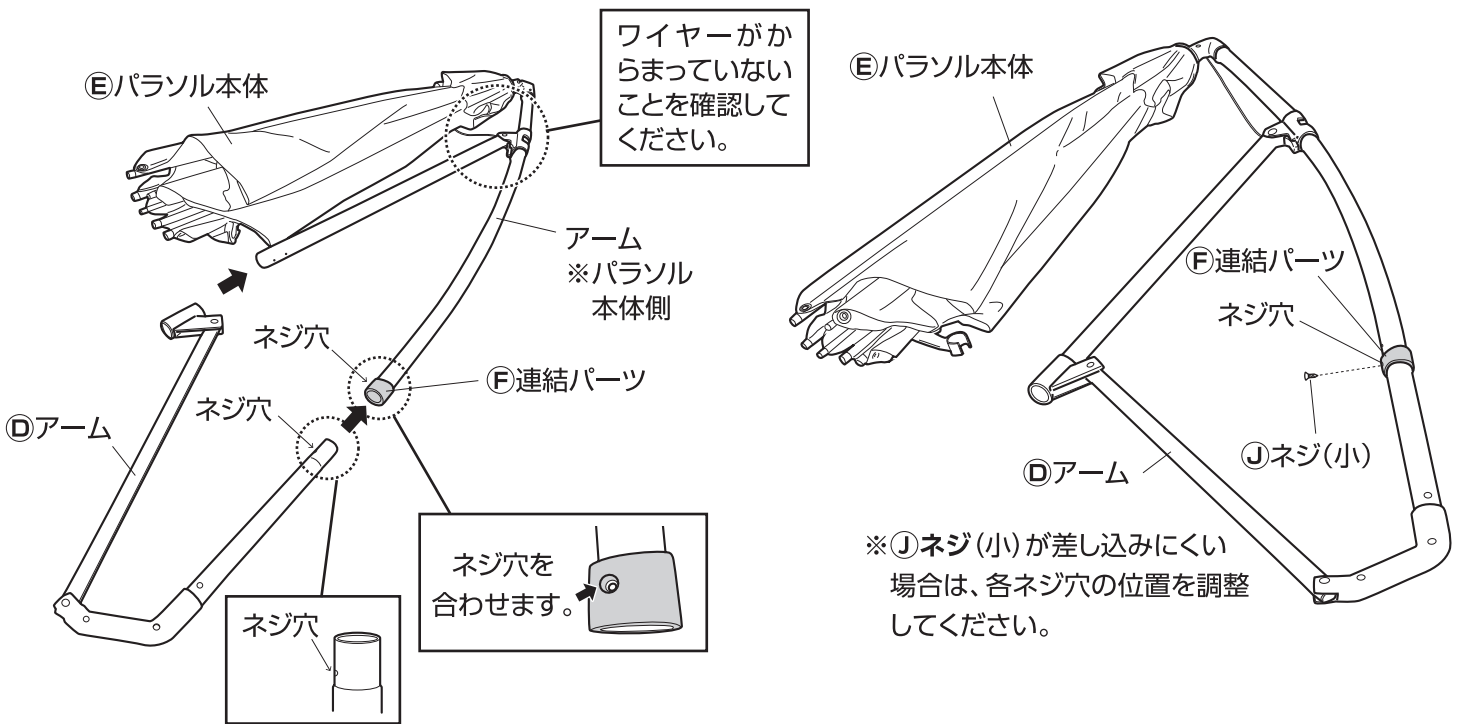
※養生シートなどを敷き、商品を横に倒した状態で組み立ててください

1. ⑤パラソル本体に⑥連結パーツを差し込みます。

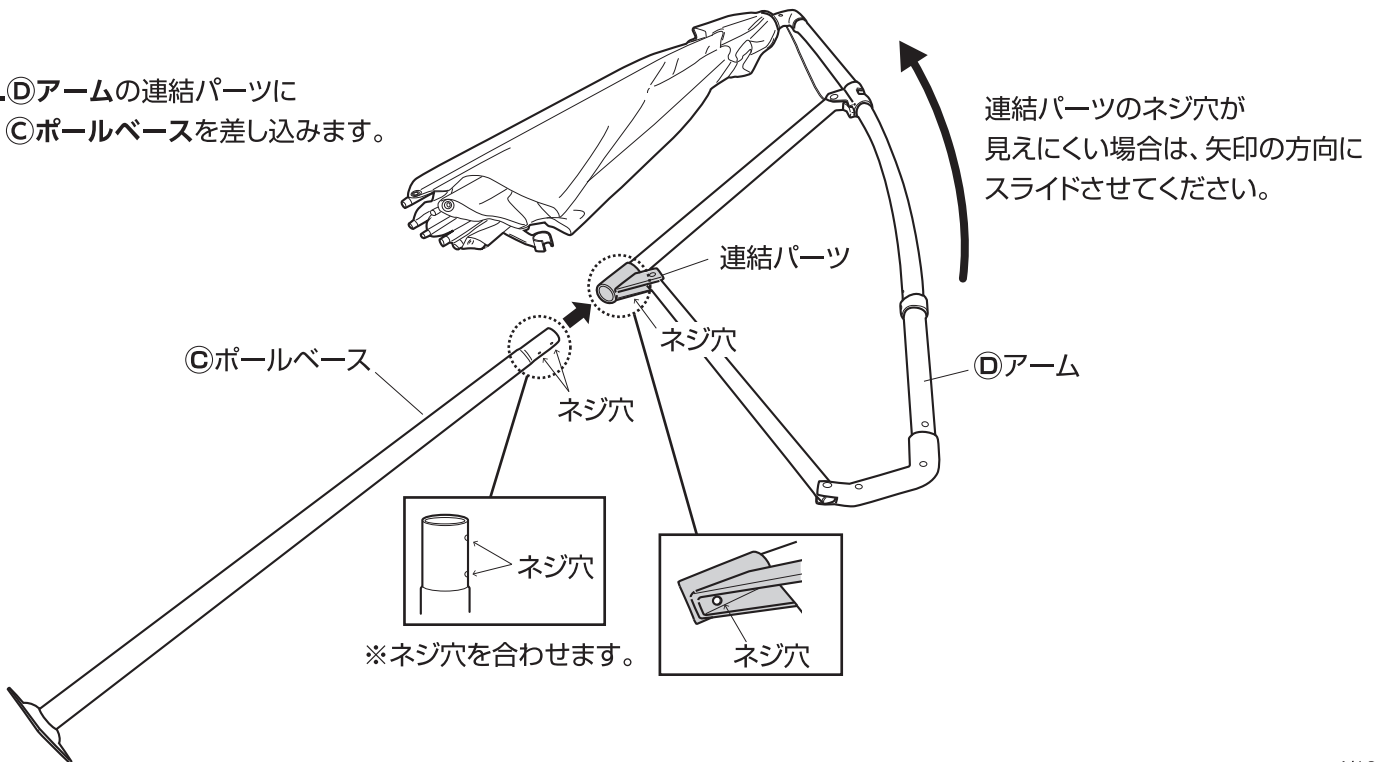


1. ⑤パラソル本体に⑥連結パーツを差し込みます。

2. ⑥連結パーツに④アームを差し込み、①ネジ(小)で固定します。(1カ所)

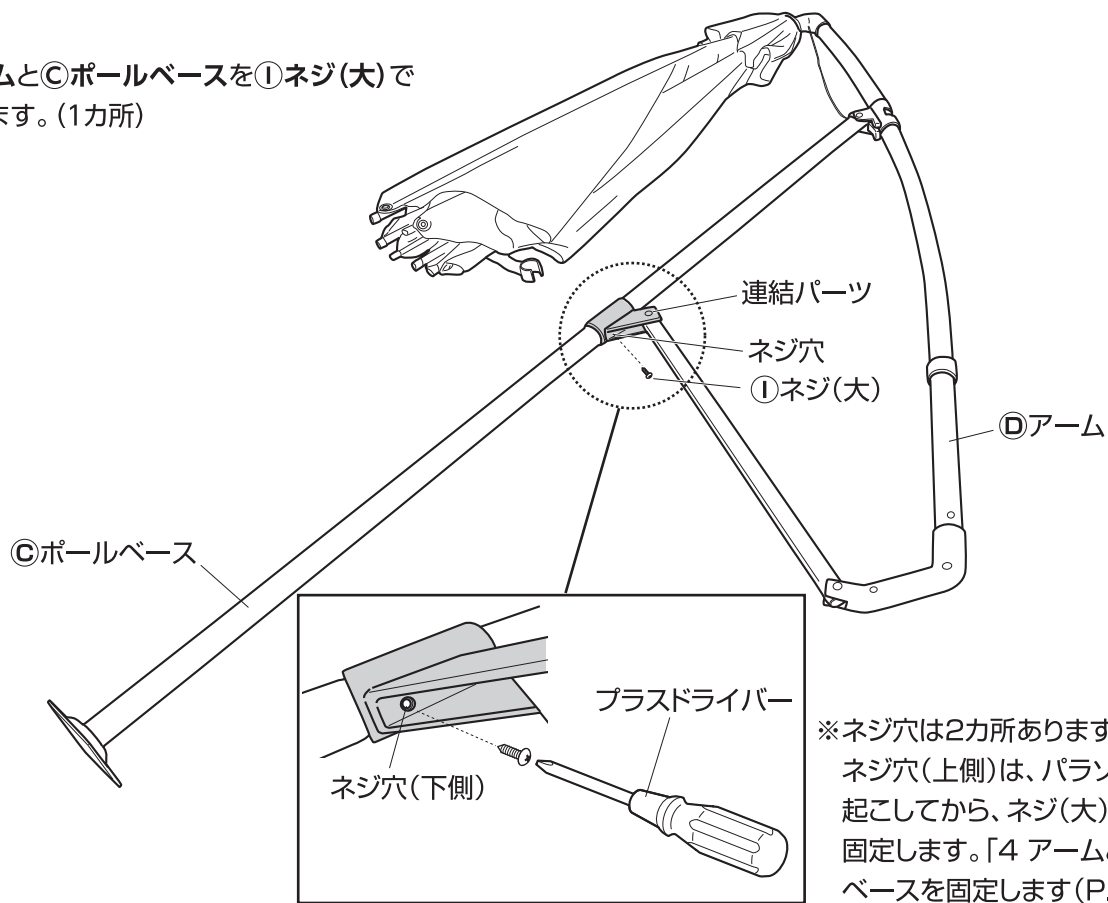


3. ④アームの連結パーツに
③ポールベースを差し込みます。



組立方法

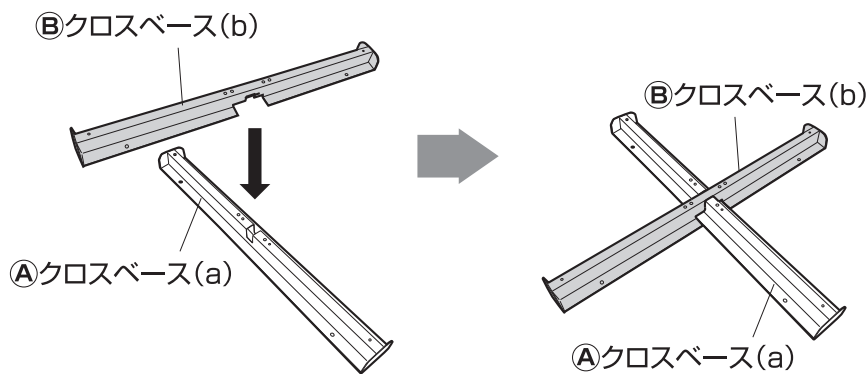
4. ④アームと③ポールベースを①ネジ(大)で固定します。(1カ所)



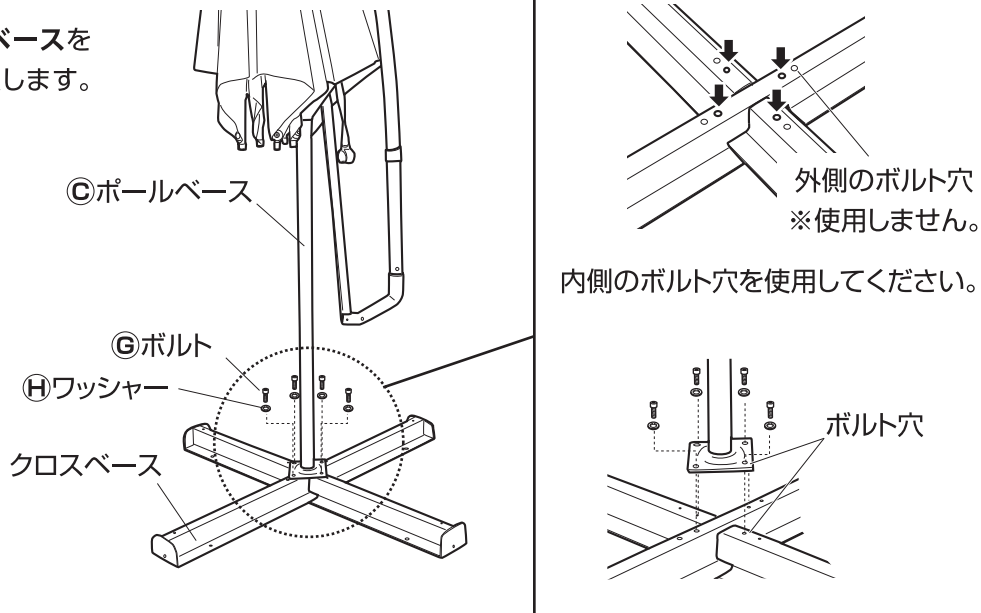
※ネジ穴は2カ所あります。
ネジ穴(上側)は、パラソル本体を
起こしてから、ネジ(大)で
固定します。「4 アームとポール
ベースを固定します(P.6)」参照。

2 脚部を組み立てます

1. ①クロスベース(a)と②クロスベース(b)を十字に組み合わせます。



2. ①②クロスベースと③ポールベースを
④ボルトと⑤ワッシャーで固定します。
(計4カ所)



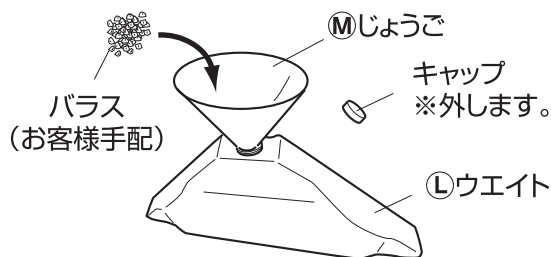
組立方法

3 脚部を固定します

1. ①ウエイトのキャップを外し、バラス(お客様手配)を ②じょうごで入れます。

※①ウエイトのキャップが外れにくい場合は、マイナスドライバーなどを使用してください。バラスを入れたあと、①ウエイトのキャップは確実に締めてください。

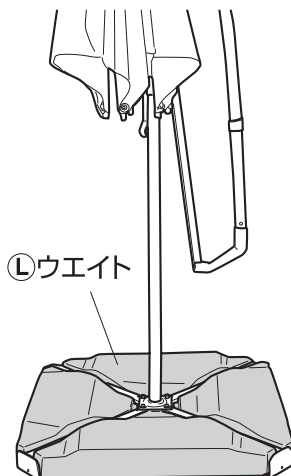
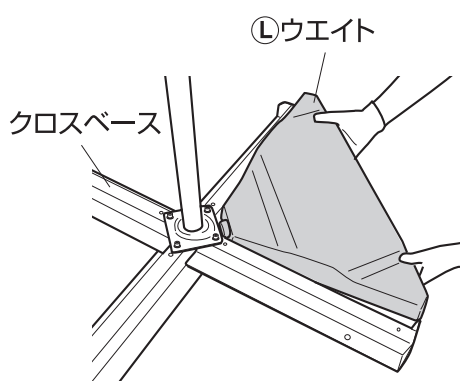
※①ウエイト1個につき、バラス15kg以上を入れてください。



②じょうごの口のサイズは約3cmです。
バラスのサイズは15mm以下のものをおすすめします。

2. ①ウエイトを③④クロスベースに置きます。

(計4カ所)



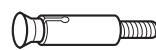
コンクリートの上に…

市販のアンカーボルトでも固定できます

※必要に応じて、ワッシャー、ナット等もご用意ください。

※ご用意いただいたアンカーボルトに応じて固定してください。

【お客様手配品(例)】



アンカーボルト
(M8推奨)



ワッシャー



スプリング
ワッシャー



ナット

4 アームとポールベースを固定します

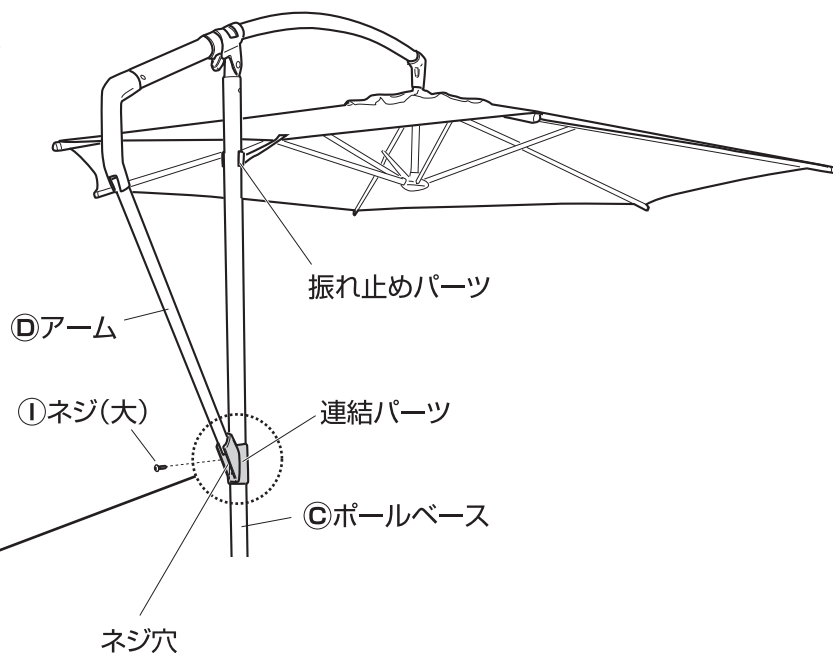
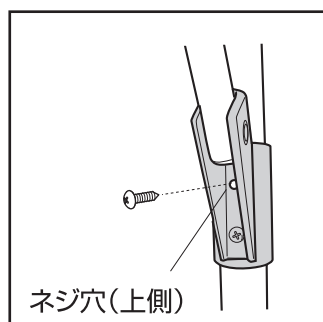
1. 「パラソルの開閉方法(P.7)」を参照に、パラソルを開きます。

2. パラソル背面から、⑤アームの連結パーツに

①ネジ(大)で固定します。(1カ所)

※⑤アームと⑥ポールベースが固定されます。

3. 全体のバランスを整えます。



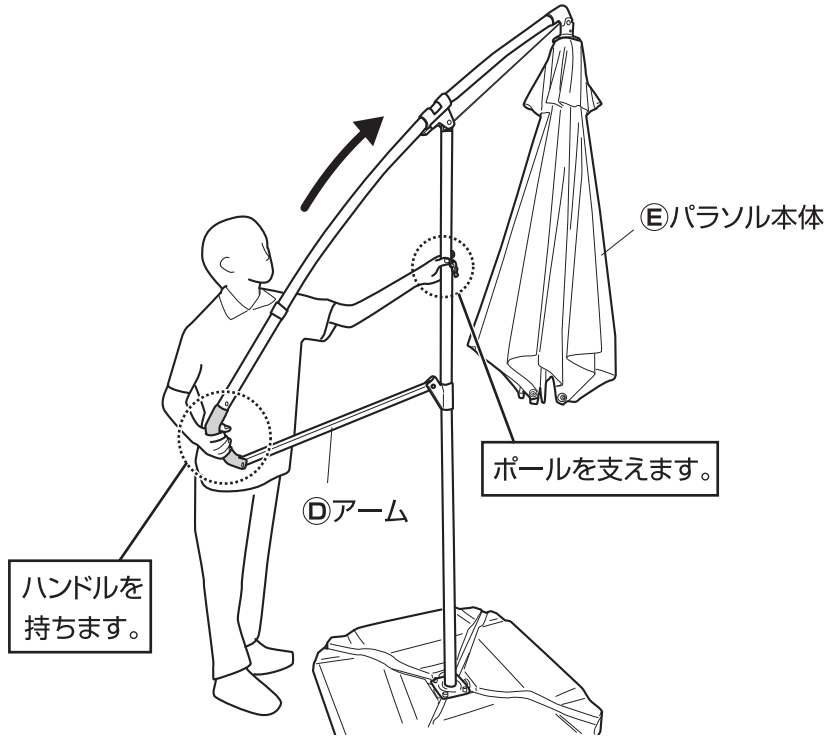
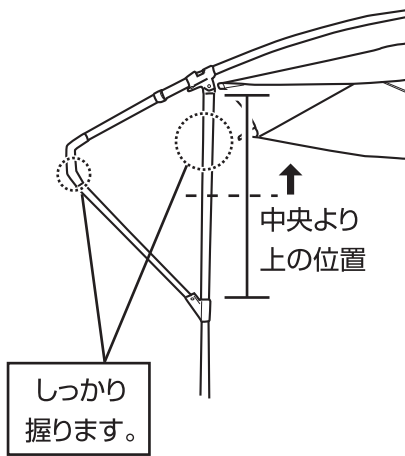
パラソルの開閉方法

⚠ 警告

- 可動部がむき出しのため、開閉時、手や指を挟まないように、ご注意ください。
- パラソルが大きく開きます。壊れやすいものなどを近くに置かないでください。

パラソルの開き方

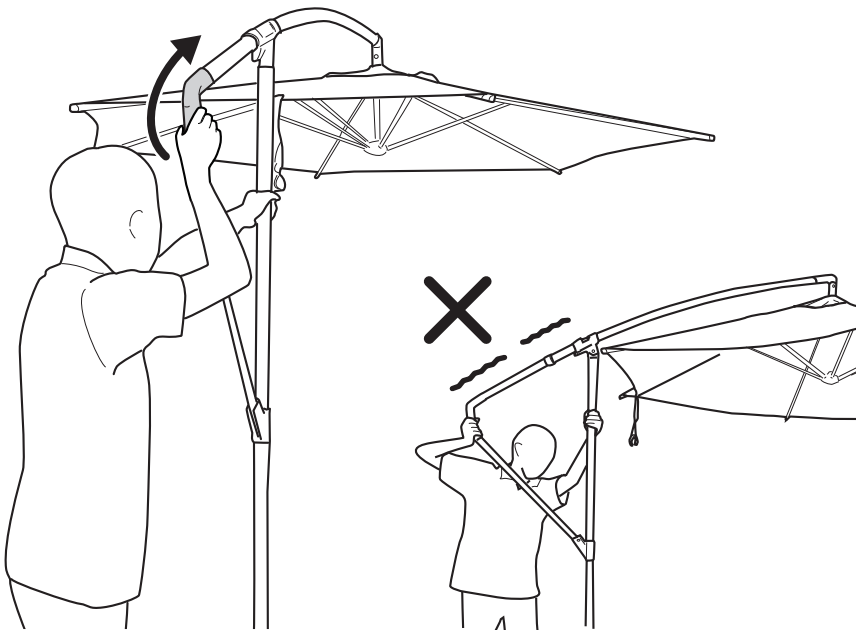
1. ①アームのハンドルと②パラソル本体のポールを持ち、押し上げるようにスライドさせます。



⚠ 注意

パラソルが開き始めると操作が重くなります。取り扱いに注意してください。

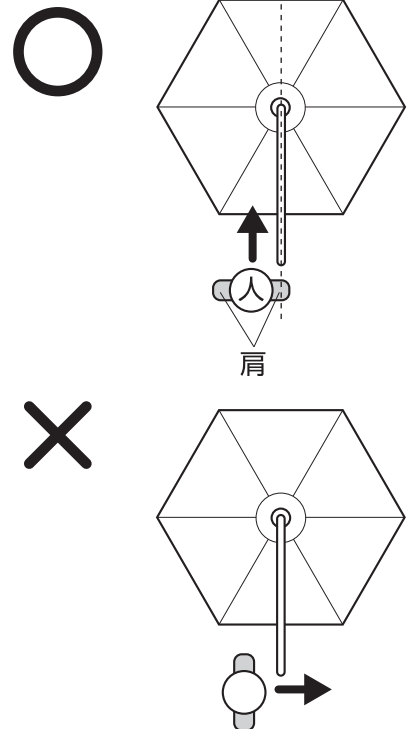
※ポールを支えながら、ハンドルを下から押し上げてください。



①アームの真横に立って、ハンドルを持ち上げると、力が分散し、パラソルが非常に開きにくくなります。

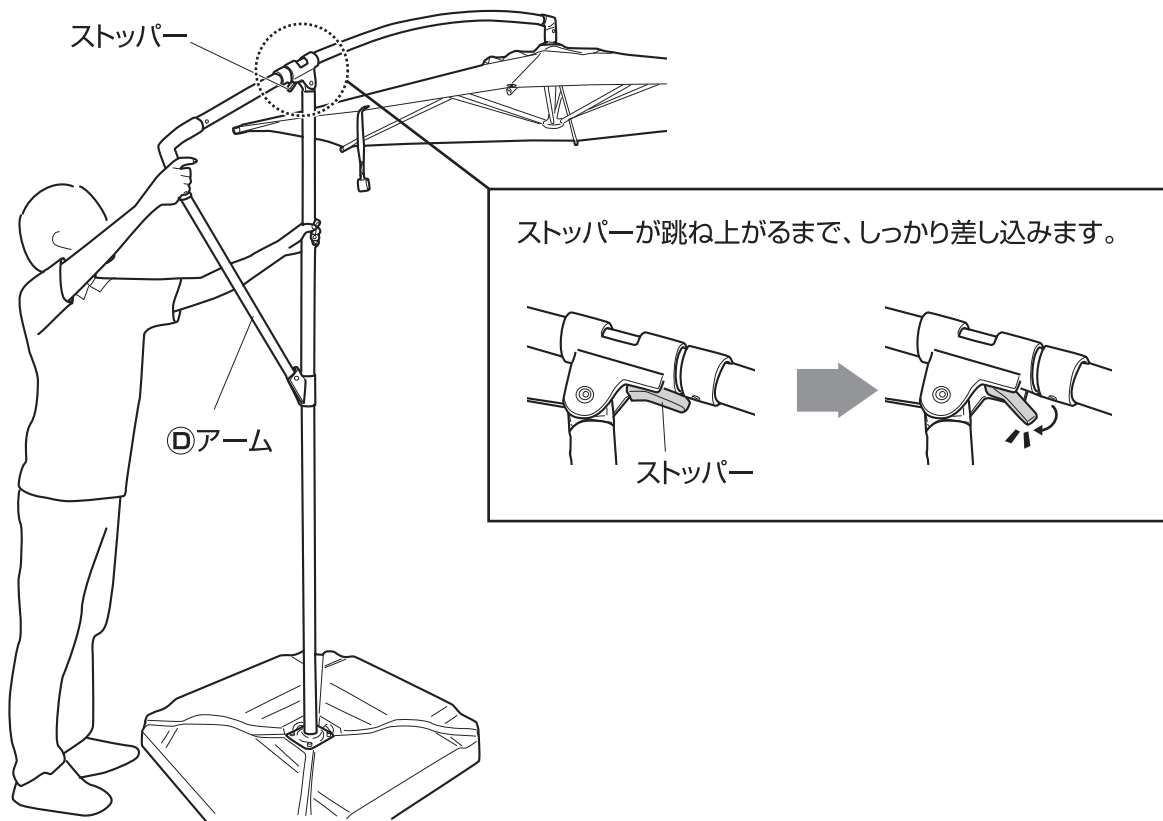
💡 ポイント

体(肩)とパラソル本体が一直線上の位置でアームを押し上げると、しっかり力が入り、開きやすくなります。

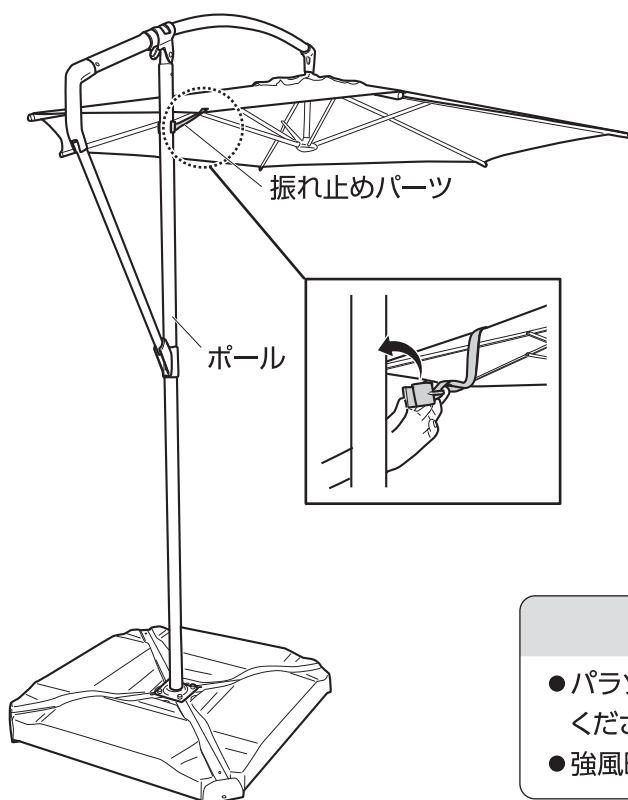


パラソルの開閉方法

2. ストッパーがかかる ㊦アームを押し上げます。



3. 振れ止めパーツを、ポールに取り付けます。



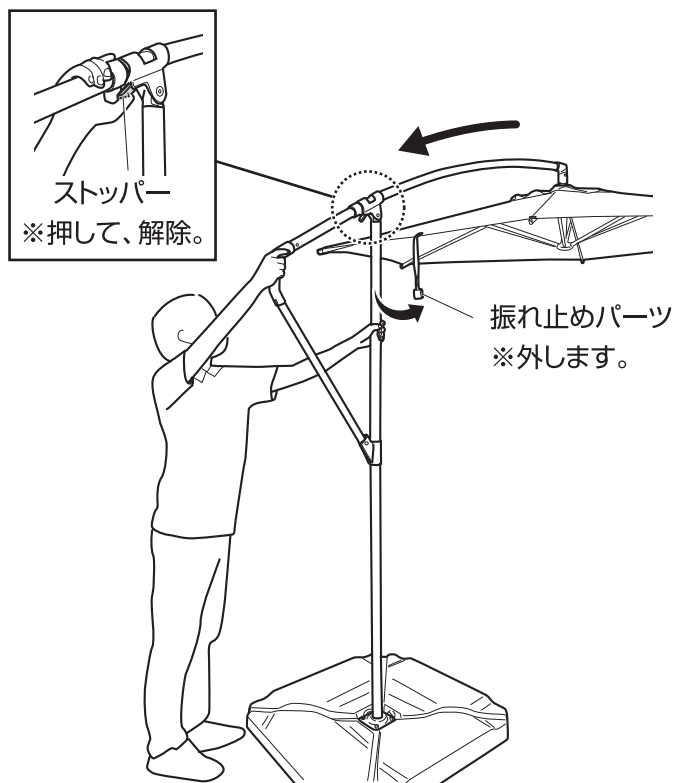
⚠ 注意

- パラソルを開いたままの常時設置はしないでください (使用しない時は閉じてください)。
- 強風時はパラソルを閉じてください。

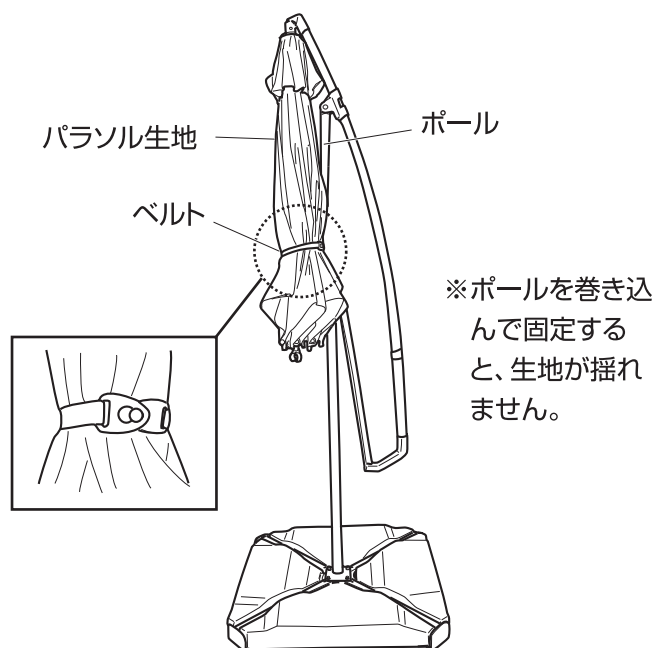
パラソルの開閉方法

パラソルの閉じ方 ※開いたときと逆の手順です。

1. 振れ止めパーツを、取り外します。
2. ストッパーを解除し、㊦アームを下げます。



3. ベルトを巻き、生地を固定します。



パラソル生地 of 交換方法

- 作業用手袋、手締用のプラスドライバー、脚立をご用意ください。

別売のEGプッシュハンギングパラソル2.5m
替布(SHR-H05□K)をご用意ください。

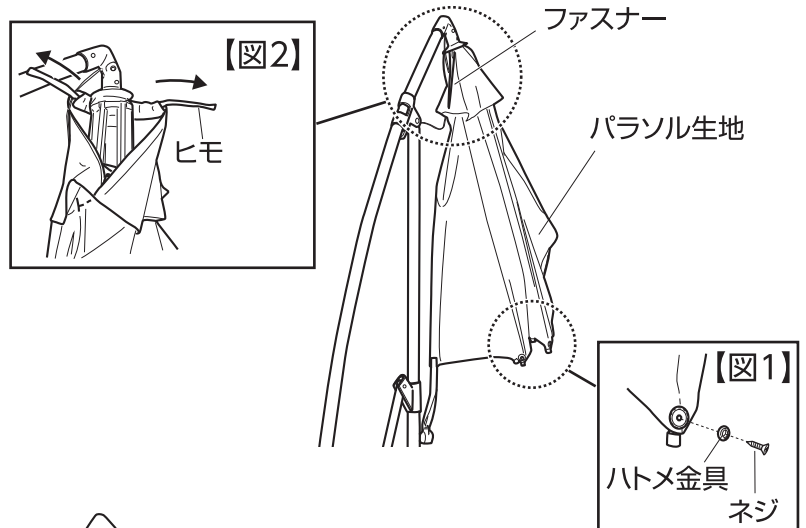
⚠ 注意

- 脚立を使っての高所作業が必要です。身体のバランス、手足元の位置を確認し、落下等の事故に注意してください。
- ハトメ金具の縁が鋭利になっているため、指などをケガするおそれがあります。取り扱いに注意してください。

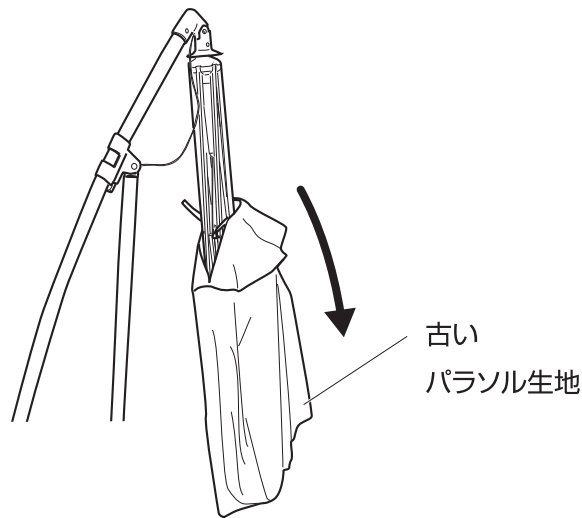
1 古いパラソル生地を外します

1.パラソル生地のネジとハトメ金具を外します。(計6カ所)【図1】
※あらかじめ、振れ止めパーツを取り外してください。

2.パラソル生地のファスナーを開き、ヒモをほどきます。【図2】



3.パラソル生地を外します。



2 パラソル替布を取り付けます

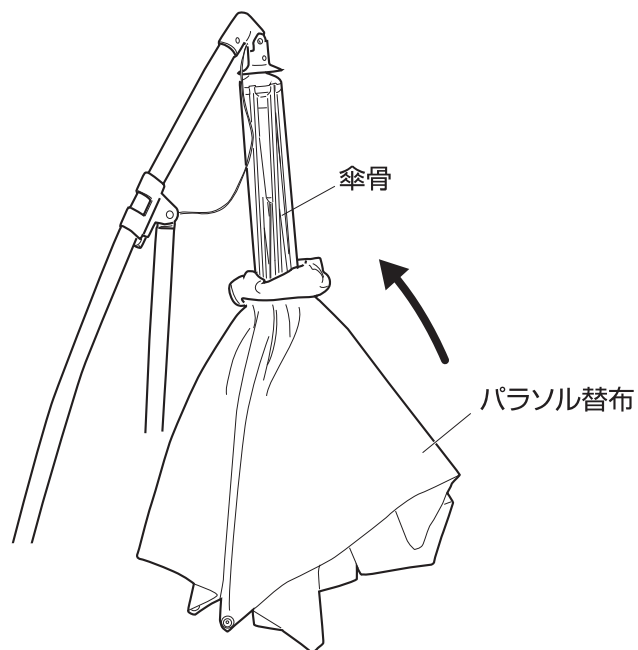
1.新しいパラソル替布のファスナーを開き、
取り付け口を大きく広げます。
※上部を折り返すと、作業がスムーズです。



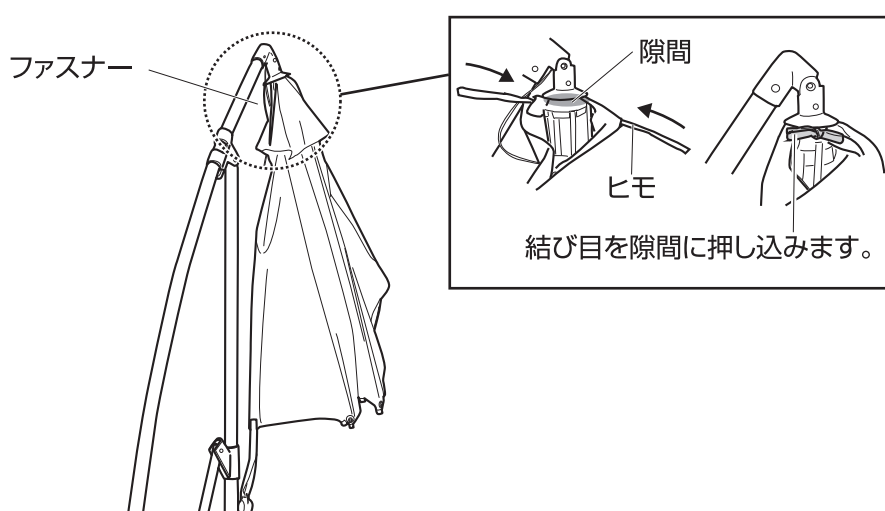
パラソル生地 of 交換方法

2. 傘骨にパラソル替布を通します。

※ 傘骨が外側に飛び出さないように注意してください。

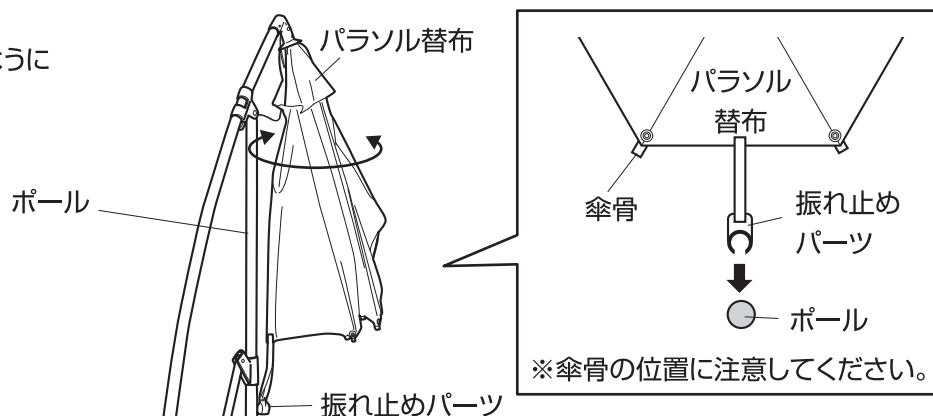


3. パラソル替布のヒモを結び、
ファスナーを閉じます。



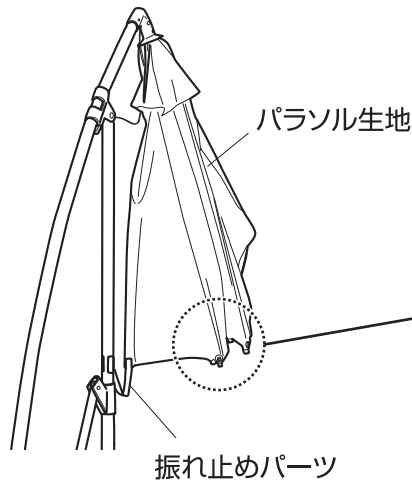
4. パラソル替布の位置を調整します。

※ 振れ止めパーツがポール側にくるように
します。



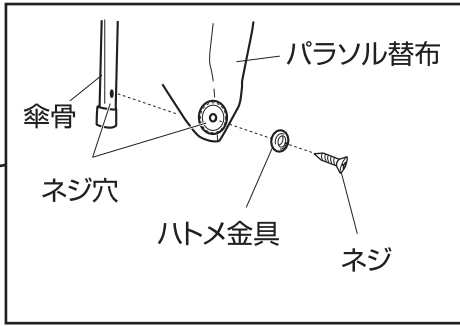
パラソル生地 of 交換方法

5. 傘骨とパラソル替布のネジ穴を合わせ、ネジとハトメ金具で固定します。(計6カ所)



⚠ 注意

振れ止めパーツから1番近い傘骨から順番に取り付けてください。位置がずれていると、正常にパラソルを開くことができません。



- ◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。
- ◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

定期点検・お手入れ

汚れを落とすとき

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。
- 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用してください。

メンテナンスについて

- 安全のため、定期的(2~3カ月を目安)にガタツキやボルト、ネジにゆるみがないか確認してご使用ください。
- サビを防ぐため粉体塗装をしていますが、小さいキズなどを発見した場合は、市販の塗料で補修することをおすすめします。
- 塗装される場合は、その塗料の使用説明に従って、風通しの良い場所(屋外など)で換気に注意して作業を行ってください。
- 塗装をする際は、ゴミ、汚れなどを落としてください。

株式会社タカショー

本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1
<https://homeuse.takasho.co.jp>

【お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

株式会社タカショーおよびタカショーグループ関連会社は、お客様の個人情報をご相談対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための、発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報は適切に管理し、業務上、正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください。

商品の交換や返品などのお問い合わせは、
お買い上げいただいた代理店または販売店にご相談ください

商品の使い方についてのお問い合わせ

よくいただく
Q&A集



お問い合わせ
フォーム



その他のお問い合わせ

お客様サービスセンター
0120-51-4128 (通話料無料)

受付時間
月~金 AM9:00~PM5:00
(祝日は除く)